

学校と地域が連携し、ともに主体となって活動を運営する組織  
「TCC (Tsukushino Community Club)」

## 1. 令和8年度に向けて、主な改定案

生徒の活動をより充実させ、部活動を持続可能な活動にするために、TCCを設立しました。令和7年度の活動にご理解とご協力いただき感謝申し上げます。日本、東京都、町田市では「部活動地域展開・地域連携」が議論され、どのような形態がよいのかを以前模索している状況です。その中で運営してきたTCCですが、課題を整理し、令和8年度にむけていくつかの改善案をお示しさせていただきます。

### (1) 新たな団体の新設

- ①男子バレーボール部
- ②ボランティア部
- ③室内ゲーム部

※上記の3つの部活は、現段階で指導者と運営者が確約できている団体です。

※活動日や活動場所など詳細については令和8年度の説明会でお示します。

### (2) TCC指導者分類

- ①技術指導ができる方（今まで通り）
  - 平日一回3000円（現状通り）
  - 土日祝に3時間まで指導した場合、一回3000円）
  - 土日祝に3時間を超えて指導した場合、一回5000円（新設）
- ②教員の方が指導に携わる場合の変更はなし（平日一回2000円）
- ③技術指導はしないで、引率や練習している生徒の管理をするボランティアスタッフ
  - 平日は一回1000円、土日祝は一回2000円（新規事業）

今後は保護者及び地域との連携をより深めていき、部活動（TCC）を持続可能にしていくためには、保護者や地域の方の協力無くしては実施できません。この③は、「どなたでも部活動（TCC）の運営に携わることができる」ようにしています。先日アンケートを依頼しましたが、人材把握と確保への協力をよろしくお願いいたします。

### (3) 年会費について

#### ①年会費増額について

- 本部運営費（一律年度当初の第1期に徴収；3000円）
  - 【運営アプリ年間900円、保険年間600円、支払い手数料年間700円、本部運営費800円】
- 月会費（部活動運営をすすめる指導者への謝礼など）
  - ・1年生及び2年生の会費は月会費1500円
    - 年間を4期（1期：4月～6月、2期：7月～9月、3期：10月～12月、4期：1月～3月）に分けて徴収する。
  - ・3年生の会費は月1500円×活動月数を一括で徴収する。
    - 活動する期間は各部活動により異なります。（4月にお知らせいたします）

※活動日数が極端に少ない室内ゲーム部とボランティア部（平日週二日、大会等無し）は月会費1000円とします。

#### ●そのほか

- ・徴収は運営アプリを活用したオンライン集金にします。（口座振替もしくはクレジットカード決済）  
詳細については、次年度当初に別途説明会でお知らせします。
- ・運営アプリの活用についても、同様に説明会でお伝えします。

## ②増額する理由について

- 令和7年度収支決算の見通しより、今年度と同様だと不足が見込まれるため
- 事務局員の増員
  - 会計管理やイベント考案など(マカナプロデュース;三浦幸紀)
  - 会員名簿作成や学校との調整役など(1名・・・現在候補者と交渉中)
- 指導にかかわる人員の増員
  - (2)－③のように、指導はできなくても団体の運営に協力していただける人員
- 部活動アプリの導入
  - オンライン集金、生徒の安全管理、各部活動との連絡ツール、各部活からの情報発信など
- 公的な会議の情報(部活動地域展開・地域連携に関する事柄等)より
  - \*2月6日実施の「スポーツ庁・文化庁による、次期学習指導要領での部活動・地域クラブ活動の取り扱いについて」を議論するワーキンググループを開催され、その会議の中で参加費の目安が示された。参加費の目安は、「休日1回・月4回の活動で、月会費は1000円～3000円」が妥当とされ、将来的には自治体が参加費を補助する形を考えているようです。

## 2. 指導者アンケートに関する事柄

「TCC指導者人材リスト」作成アンケートにご協力いただきありがとうございます。これからのTCC及び部活動は、「学校と地域と保護者が三位一体となって運営していく」ことを基本としています。今回のアンケート結果をもとに、人材リストを作成し、今後指導者が必要になる部活動があるときは、今回の人材リストを活用して指導者をマッチングしていく考えです。今後も、指導者や見守りボランティアに関する情報がありましたら、こちらへの入力をお願いいたします。

### 【アンケート結果について】

- \*指導者の質・・・91%(満足・問題ない)という結果です。
- \*活動日数は80%が妥当、10%が少ない、9%が多いという結果です。
- \*お子様の満足度は90%が満足しているとおもうという結果です。
- \*運営・・・85%が問題なく運営されているという結果です。
- \*会費については、みなさんの意見を平均すると、1490円でした。
- \*技術指導が可能な方
  - サッカー1、美術1、バスケットボール1、野球1、バレーボール2
- \*見守りボランティアが可能な方
  - テニス2、バスケット1、バドミントン2、バレーボール3、卓球1、ハンドボール1、吹奏楽1、合唱1、野球1

## 3. 「質問」に対する回答(二次元コード及び指導者アンケートでの記述に対して)

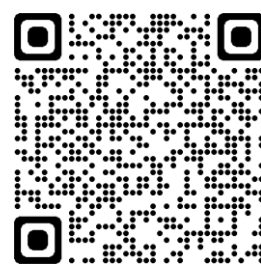
### 【質問】

TCC12月配布分のお手紙を拝見しました。その中に『スポーツ庁の部活動のガイドラインから大きく逸脱することはない』との記載がありましたが、『大きく/小さく』の判断について、差し支えない範囲で目安をご説明いただけますと幸いです。また、生徒・保護者側と顧問側で受け止め方に違いが生じる可能性もあるかと思われますので、①ガイドラインをどのような考え方で運用されるご予定か、②裁量を設ける場合にはどのような観点を重視されるのかについて、可能な範囲でお聞かせいただけますと幸いです。

### 【回答】

TCCの活動は、今までの部活動を充実させるとともに、学校の負担を減らし、地域に活動を広げていくことを考えています。その際の方向性を、「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(スポーツ庁)」や、今まで行われてきたつくし野中学校の部活動の方向性を根本にしています。

活動日は基本的には週5日程度の活動になります。練習時間(ミーティングなどの活動時間は除く)は平日2時間、土日祝は3時間程度となります。土日祝については、練習試合や大会は活動時間が長くなることがあります。朝練習の有無や土日祝及び長期休暇の活動内容や活動量については、各部活動指導者の裁量となっていますので、活動が多いところもあれば活動が少ないところも出てきます。また、各部活動(TCC)の方針については、年度初めに配布させていただいている「TCCの説明資料」と「部活動(TCC)開設一覧表」にてご確認ください。各部活動の活動方針や活動日などの詳細については、各部活動(TCC)の指導者にお問い合わせください。(必要に応じて、TCC事務局が仲介役をおこないます)



<https://forms.gle/kMrrjJEpzMSZf5uS7>

何かご意見等ありましたら、ご入力お願いいたします。	ご意見に対するTCCの方針案
<p>TCCの活動になり遅くまでや土日(や夏休みなど)の指導が増え、プライベートの時間までもが拘束されます。直前の部活変更の連絡も多く、休みの連絡もし辛いと感じます。</p> <p>体調不良の時など休みづらい雰囲気のため、子どもが萎縮しているのではないかと感じることがあります</p> <p>部活動は好きですが、長く続けてきた習い事のため部活の時間を短縮する事を何度か注意されており、親としても困惑している部分があります</p>	<p>各部活動についてのご質問は、直接各部活動の指導者にご相談ください。</p>
<p>TCCに移行してから冬季の帰宅時間がおそくなりました。子どもの安全を考えると冬場は以前と同様帰宅時間やが早いほうが良いです。また限られた時間に集中することも大事だとも思います。</p> <p>帰りが遅すぎます(19時過ぎ)。せめて18:30までには帰宅してほしいです。</p>	<p>実施時間は実質2時間程度になっています。帰宅時間等については、直接各部活動の指導者にご相談ください。</p>
<p>TCCに加入していない人は、三送会に参加できないとか色々不都合が生じてしまっている。外部の指導者をお願いするのはいい事だと思うけど、生徒が加入する、しないの選択肢はいろいろない。</p>	<p>次年度は加入は3年生のみ選択制となりますが、令和9年度からは加入が必須となります。</p>
<p>TCCは教員の負担軽減を目的とする施策と理解しています。その観点からは、TCCの運用を検討することに加え、部活動の活動量を文部科学省のガイドラインに沿って適正化する、あるいは活動量自体を抑えることが、教員の負担軽減につながるのではないかと考えます。また、部活動の名称についても工夫の余地があるように思います。例えば「〇〇同好会」といった形にすれば、より気軽に扱われる印象となり、ボランティアとして協力したいと考える方も参加しやすくなるのではないのでしょうか。「専門性」や「部活動」という名称が、参加への心理的ハードルを高めている可能性もあるように感じます。TCC本部の運営は、何を目的にしているか、わからないので、何も評価できません。</p>	<p>TCC設立に皆様のご理解とご協力いただきありがとうございます。おかげさまで、教員の在勤時間が約10%減少、働き甲斐が約8%向上しています。なお、ご指摘いただいた部活動の活動量については、80%以上の方が適正であるという回答です。個々のご意見があると思いますので、参考にしていきながら、適切な活動量について検討していきます。また、ご提案いただいた部活動の名称変更は、今のところ変更の考えはありません。「専門性」というワードについては、心理的ハードルが高くなることにつながると思われること、TCCとして最重要視している部分ではないので、検討していきます。</p> <p>なお、TCC本部については、年度末の会計報告・活動報告にてご確認ください。</p>
<p>テスト、2週間前から部活オフを希望しています。</p>	<p>一週間前からは次年度も同じになります。該当する部活動の指導者に個別にご相談ください。</p>
<p>会計報告などTCCの年間活動報告を金額が高すぎる。何にお金が使われるのか実感できない。</p>	<p>17時以降の活動及び土日の活動実施という今までと可能な限り変わらない活動を考えています。そのためには指導者を確保する必要があり、指導者に指導費をお支払いするのが大原則になります。また、活動ができる場を確保するためには、だれかがその場を管理しなければいけません。指導者の指導レベルについては、専門的な指導ができる方もいれば、活動を管理するレベルの方もいらっしゃるのが現実ですが、そうした指導者がいないと活動が成り立たないことも事実です。指導レベルにばらつきがあるのはご理解ください。教員が指導者と携わることが多い間は費用負担が少額で可能ですが、教員が指導者に携わることが少なくなると、負担額は増額になります。費用に関しては、部活動以外の活動と比較すると、かなり安価な設定にしています。負担については、町田市とも交渉をしています。また、部活動には必ず教員が顧問もしくは管理顧問を受け持っています。現在は問題があった場合には教員や学校にお問い合わせください。今後、教員以外の指導者に移行した場合でも、TCC事務局にご意見いただければ指導者への注意喚起など対応はしていきます。</p> <p>会計報告は今年度中に皆様にお示しいたします。</p>
<p>一部の外部指導員の指導方法が横暴ではないかという話を聞いた。先生がTCC指導員として指導するのなら、学校、地域、保護者等の目がありそこまで身勝手な事はできないと思うが、今後外部指導員に移行していくとなるとその部活内だけしか目がなく、もし不適切な指導があった場合子供達も言い出しにくいのではないかと懸念している。指導員に対する注意や指導を誰が責任を持ってやるのか、また不適切な事案が起きた場合窓口はどこなのか、しっかり対処してくれるのか等、現状では不明瞭な部分が多すぎると感じる。</p>	
<p>費用の面では、学校の部活動であると考えれば、自分も学生の頃経験して来たように部費程度が妥当であると考え方が多いと思いますが、我が子が所属していた部活動での先生方やTCCの指導者の方の指導内容・寄り添い方、活動回数や大会への引率等の負担を考えると、習い事の月謝程度の支払いが生じて構わないと個人的には思います。このような意見を出すと、きつと批判を受けると思いますが、費用が高くなれば参加できる生徒の数が減ってしまうこともあると思いますが、それなりにお支払いしても構わないと思えるくらい、指導してくださった先生方には感謝をしています。</p>	
<p>地域的に比較的裕福なご家庭が多いかとは思いますが、ひとり親など金銭面で負担になるご家庭を考えると、頑張りたい生徒さんみんなが参加できる仕組みをもう少し検討してはどうかなと思いました。(就学援助家庭は免除など)</p>	
<p>TCC加入後も指導者の指導を受けることもなく、特に今までと活動内容は変わっていません。先生方の負担を減らすための費用であると考えれば、決して無駄なことだとは思いますが、正直TCCの存在意義はまだわかりません。現状は子供から聞くことしかできず、不明瞭であると思います。</p>	

ご意見、ご質問は右記の二次元コードよりお願いします。  
 いただいたご意見やご質問については、理事会で共有・検討し、  
 TCC通信などの場で皆様にお知らせしていく予定です。

